



地域づくりだより

協議会では、暮らしやすい町を作るために地域の皆さんが集まって、「住みよい寿」について考えています。

1年間の活動内容をまとめた
語る会冊子



協議会では、今年も4回の専門部会を開催。最後の2月5日の第4回で1年間の活動をまとめた。

今年の語る会は、これら3部会の活動内容とプロジェクトチームで進めている事業の進捗状況の紹介を中心に行われた。



開会のあいさつをする
宮沢 茂会長

語る会概要

「寿・地域づくりを語る会」を開いた。3部会とプロジェクトチームの活動内容の紹介が行われ、集まった専門部会員約60人が耳を傾けた。参加者は、お互いの情報を共有することで今後の活動に活かす。

「寿・地域づくりを語る会」で情報を共有

前夜からの大雪で足元の悪い中約60人が集まって開催されたR6語る会



参加者には、資料として「寿・地域づくりを語る会」冊子が配られた。これは広報委員会とプロジェクトチームで1年間の活動をまとめたもので、来年度から新しく参加する部会員などにも配布し、活動の指針とする。

数に限りはあるが、地域の皆さんも希望があれば地域づくりセンターで受け取れる。



豚汁とハイゼックス炊飯の防災食を提供した「ことぶきサポート」ブース

12月14日、地域づくり協議会と地区防災部の共催で「ことぶき防災体験会」を開催した。

ことぶきサポートでは、防災食体験として豚汁とハイゼックス炊飯のご飯を提供した。

ことぶき防災体験会



閉会のあいさつをする
小澤 隆一副会長

最後に小澤副会長が今年度で役員を退任する皆さんに、次年度も継続して参加いただけるようお願いをして閉会した。

のーと本格運行に向け

意見交換会を開催

11月18日、松本市公共交通課と地域づくり協議会代表が「のーと」の4月からの本格運行に向け意見交換を行った。

市の提案説明を受け、運賃や乗降ポイント追加など地区からの要望を伝えた。

その結果、新しい区分が追加された運賃体系や、田川高校などの乗降ポイントが追加となり4月からの運行概要が決まった。

ニュース24号

大型店相次ぎ閉店

令和7年1月13日
イトーヨーカドー南松本店閉店

令和7年2月28日
松本パルコ閉店

令和7年3月31日
井上百貨店本店閉店

協議会からのお願い

😊地域づくり協議会の活動に参加しませんか？

これからの「寿」について一緒に考えましょう！

連絡先… ☎58-2038

寿地区地域づくりセンター

語る会詳細

専門部会等の活動

ここでは語る会で紹介された各部会とプロジェクトチームの活動や次年度の目標を紹介する。

総務部会



総務部会の発表をする
青木敏和さん

総務部会では、地区防災部と共に学習会、グループワークを重ねて「寿地区防災パンフレット」を作成することができた。令和7年度に印刷し、全戸配付を行う予定。市HPへの掲載、地区行事でのパネル展示など、パンフレットを活用した啓発活動も検討していく。

また、12月14日に地区防災



防災パンフレット

部と共催で「ことぶき防災体験会」を開催した。役員を含め約200人が参加し、特に子どもや若い世代の方に多く参加いただけた。災害に関心を持ってもらえるよい機会となるため、開催の継続を検討していく。



150人余りが地震体験車で大きな揺れを体験した。日頃の減災対策に活かしたい。

福祉部会



福祉部会の発表をする
片桐博人部会長

福祉部会では、第3回に災害時の福祉活動について学ぶため2件の福祉講演会を開催した。

①能登半島地震への対応

講師 塩原隆彦さん

地震発生直後に、厚生労働省からの要請で災害支援活動に参加した塩原さんから現地の厳しい状況を聞いた。



講師 塩原隆彦さん
寿の里

②豪雨災害後の能登の状況

講師 諏訪智子さん

地震の復興が進まない中で、再び豪雨災害に見舞われた能登地方の惨状を聞いた。



講師 諏訪智子さん
ハートライン松本

災害時の福祉活動は、個人の力だけではできないことが多いが、部会としてできることを今後話し合っていく。

また、施設見学会が好評だったことから、来年度も継続開催を決めた。一般参加者にも多く参加いただけるよう広報に注力していく。

子ども部会



子ども部会の発表をする
右田郁江さん

子ども部会では、第3回に2件の部会内学習会を開いた。

①学校支援室教育支援センターの概要、役割について

講師 藤松輝州さん

②松本市インクルーシブセン

ターの概要、役割について

講師 大島みゆきさん

今後モリモート配信などを含め、保護者のニーズに合った講演会を計画していく。



両施設の概要や役割を学んだ学習会。今後の活動に活かす。

プロジェクトチーム



プロジェクトチームの発表をする
久保田幸康さん

プロジェクトチームの概要を説明の後、事業の現状や今後の課題などを紹介した。

「ことぶきサポート」は、協力会員の増強と、今年度で地域自治支援交付金が終了となることによる財源確保が課題。事業の周知活動を継続し、財源確保のための取組みを検討していく。

「のるーと松本」については、持続可能な地域の移動の足となるよう、地区主体の利用促進活動を進めていく。

また、皆さんにとって、より利用しやすいようになるように、意見や要望を松本市に届けていく。

区分	大人	300円
	中高生	200円
	小学生	100円
	障がい者	100円

4月からの新運賃体系。若者の利用増を目指す。